指標3

『局名 上下』	k道局		所属名	建設課				所属長	:名	迫	秀信	電話	i 48	3-6328		
. 事務事	業の位	置付け・概要	E (PI	AN)											
コード	9930	事務事業名称	拡張事	務事業	(建設課)							短縮口	ード	経常	9930	臨時
5算区分 会詞	† 62	水道事業会計_資本	的支出	款()1 資本的支出	1		項 0)1 力	広張工	上事費	目	02	拡張事	¥務費	
区分□	自治事務	□ 法定	!受託事務	;	表现法令等 表现法令等			į						1		
	その他			11	X拠海市寺											
¥概要(事	務事業を	·開始したきっかけ	けを含めて	記入)												
給水区域を	無くすと	ともに、管網の整	備を図る	ことを	目的として進め	ている	配水管布設	事業を進	進める	ための	の事務事業。					
事務事業を取	マり巻く状	況の変化 又、会	う後の変化	この推測			5本の柱	: (章)	04	1 1	央適生活空間都市をぬ	 かざして	-			
業区分「そ	の他」の	ため評価対象外					大項目	(節)	04	1 7	 水道					
						総			01		水道					
						合計画	中項	I I								
						の施	小項目((施策)	01	L 7.	水道の運営基盤の向」	Ŀ				
						策体系			01		安定供給の向上					
						糸	細項	i 目	01	5	〜 〜 〜 〜 〜 〜 〜 〜 〜 〜 〜 〜 〜 〜 〜 〜 〜 〜 〜					
							実施計		440)3 糸	給水区域の拡大事業					
画事業の位	置付けの	 有無		計画	事業期間	平成	 17年4月	~ 平	<u> </u> 成20年	 军3月	計画事業費	3				千F
 .事務事	異の目	目的・指標・		DO)												
⊤ 対象 〔誰を何を対	タ (-)	配水管布設事業の	の推進(目	陸・阿蘇	地区の一部及び	び開発に	1件う住宅地	也)								
いるのか)	新にじ															
		※平成19年度に実 設計図面作成用:			管網図作成に係	る事務	など。									
段																
^段 具体的な事 やり方、手		※亚成20年度に計	面している	z – L·												
)		※平成20年度に計画していること: 設計図面作成用コピー機の契約など。(管網の作成は、今年度から石綿セメント管更新事務事業の中で実施)														
 図		配水管布設事業の		 推進。												
一 何を狙って)																
果 どんな結果	に結び	入力対象外														
けるのか)							.,,	,,	1	8年	度	19年	度			20年
区分	15 IT 4) 77 hr	fr. til		単.	位 —	5	実績	計画		,	実績		計画
対象指標	指標 1	事業区分「その作	也」のたる	め評価対	·象外 		なし									
~] 水]日 [示	指標 3															
	指標 1	事業区分「その何	也」のた?	め評価対	· 象外		なし									
活動指標	指標 2															
	指標3															
式 甲 t≤ t =	指標 1	事業区分「その作	也」のた?	め評価対	·象外 		なし									
成果指標	指標2															
	指標1															
位成果指標																

⊐ -	- ド 9930 事務事業名称		拡張事務事業 (建設課)	所属名	建設課						
単位				単位	18年度	1 9	2 0 年度				
				平位	実績	計画		実績		計画	
			国	千円							
			県	千円							
	財源内記	尺	地方債	千円							
_			一般財源	千円	4, 120	2, 309			2, 172		1, 184
事業			その他	千円							
費 (A)	事 業 費 (A) 主な事業費の内訳			賃借料3,312千円等	賃借料1,493千円等	賃借料1,4	154千円等		賃借料333千円等		
人件費(B) 千円				千円	4, 929. 1	368. 6			27, 373		23, 734
ト — タ ル コ ス ト (A) + (B)			千円	9, 049. 1	2, 677. 6			29, 545		24, 918	

3. 事務事業の評価(SEE)

3.	事務事業の評価(SEE) 								
評価 類型	評価事項	評価区分	理	里 由					
		□ 結び付いている	事業区分「その他」のため評価対象外						
	①事業目的が上位の施策に結びつ	□ 結び付くが見直しの余地がある							
	いているか?	□ 結びつきが弱い・ない							
		☑ 評価対象外事項							
		□ 達成している	事業区分「その他」のため評価対象外						
目	②すでに所期目的を達成しているか?	□ 達成していない							
1的妥当	※「達成している」を選んだ場合、⑥ に進んでください。	☑ 評価対象外事項							
性	③民営化で目的を達成できるか?	□ 可能性はある	事業区分「その他」のため評価対象外						
	※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。	□ 可能性はない							
	(民間委託は、権限に属する事務事業 等を委託することで、民営化とは異な る。)	☑ 評価対象外事項							
		□ 現状のままでよい	事業区分「その他」のため評価対象外						
	④「対象」・「意図」の設定は現 状のままで良いか?	□ 見直す必要がある							
		☑ 評価対象外事項							
		□ 有効性向上の可能性がある	事業区分「その他」のため評価対象外						
	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか? 可能性がある場合は、⑤-2, 3を記入する。 可能性がない場合は、理由を記	□ 効率性向上の可能性がある							
		□ 両方可能性がある							
	入する。 	☑ 可能性がない							
有	⑤-2 有効性や効率性を向上させる手段は何か? 該当する手段を選択し、	□ 民間委託等							
		□臨時的任用職員等の活用							
	具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」	□ IT化等業務プロセスの見直し							
199	である場合は、該当する類 似事業を記入する。	□ 受益者負担の見直し							
		□ 類似事業との統合・役割見直し	類似 1 事務	実施主体(所管部署)					
		□ 上記以外の方法	事業 名称 2	実施主体(所管部署)					
	⑤-3 推進にあたっての課題はあ るか?(一時的な経費増・市	□ ある							
	民の理解等)	口ない							

٦-	- ド 9930	事務事業名称	拡張事務事業(拡張事務事業 (建設課)					建設課		
今後の方向	⑥この事務事業の今待 択し、その詳細につい する。					事業区分「その他」のため評価対象外					
性				経		.	事業区分「その他」のため評価対象外				
				削減	不 変						
	⑦この事務事業の今後 の方向性について選択										
	由を記載する。		成								
			果 ————————————————————————————————————								
※内	事務事業に対する市民 部サービス業務の場合 区分「その他」のため	は、住民ではな	担当者が把握して く、サービス利用	ている意見) 用者、関連部	『門の意』	見や実態など					
	事業区分「その他」	のため評価対象を	<u></u> 外								
所属長コメント											
評価調整委員会評価	□ 改革改善して継続 □ 手法プロセスので □ 事業規模の拡大 □ 統合・役割見直に □ その他 □ 廃止 □ 休止 □ 現状のまま継続	改革・改善 ・縮小	業区分「その他」	のため評価	対象外						